

鬱病ロッカー



[鬱病ロッカー_下载链接1](#)

著者:兒玉怜 kannivalism

出版者:武田ランダムハウスジャパン

出版时间:2009-11-12

装帧:单行本

isbn:9784270005477

きっかけは些細な出来事だった。
そんなちっぽけなことがきっかけで、
僕は壊れてしまった・・・。

kannivalismの怜が
同じ病気で苦しむ人に贈る
初エッセイ
うつ病にされたロックボーカリストの
壮絶な闘病と再生の物語

薬物依存、人間不信、被害妄想、幻覚、倦怠感。
絶望のどん底で見つけたひとすじの光、それは・・・。
「僕には自分の話をして、他人を元気付けることはできない。
だからって『頑張れよ、治るよ』と根拠のないことも絶対に言えない。
せめて僕が感じた、恐怖、苦悩。
それを語ることで、少しでも同じ悩みを抱えている人たちの孤独感が
和らげばいいと思う」(本文より引用)
人それぞれに個性があるように、
みんなそれぞれ心の病気なのだと思う。
それがたまたま
社会に合わないとか、周囲に危害があるという理由で
「うつ」や「適応障害」などというレッテルを貼るのだ。

作者紹介:

兒玉怜

1982年7月24日、東京都生まれ。ボーカリスト。
17歳からバンドを初めkannivalismとして都内で活動開始。
2001年にbaroqueを結成。2003年にはメジャー・デビュー。
日本武道館公園も行うなど、人気・実力共に注目を集めるが、2004年に解散。

2005年に再びkannivalismを結成し、2006年にはavex traxからメジャー・デビュー。
2007年、自身の適応障害によりバンドは活動停止するが、2009年に再始動。
バンドの曲の全ての詩を手がけている。
本作が初の書籍出版となる。

目录:

[鬱病ロッカー_下载链接1](#)

标签

兒玉怜

kannivalism

(TAT)

怜

日本

VK

ω

评论

もう17じゃないから。

如果真想了解这个看似光鲜的行业，读一读怜的书吧，就知道bandman真的不好做。

またステージに立っているキミからすこし勇気を貰った。

[鬱病ロッカー 下载链接1](#)

书评

[鬱病ロッカー 下载链接1](#)